

16.05.2024

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<https://www.pilz.com>

IO-Link Safety: 現場における安全な接続のメリット

オストフィルダン, 16.05.2024 - 製品管理, **Matthias Wolfer**

(実際と異なる場合あり)

今日の産業用通信においては、「最後の」センサに至るまでの安全なデータ通信が可能であることが求められます。それは特に現場の機器では重視されます。目的は可用性を向上させ、より柔軟なオートメーションを実現することです。ピルツは2018年から現在まで、IO-Link Safetyコンソーシアムの一環として通信技術の開発を強力に推進してまいりました。ピルツのリーダーシップのもと、技術ワーキンググループはこれまでに各種の仕様を策定し、テストや認定試験を実施しています。この「新しい」安全な接続が共通の目標としているのは、生産プロセスの最適化です。

この非独自仕様のポイントツーポイント通信技術がこのたび機能安全に対応しました。IO-Link Safetyにより、機能安全のための、非独自仕様の標準化された通信システムが初めて利用可能になったのです。これは特にユーザおよびユーザのニーズを見据えた技術です。実装の方法は基本的に、IO-Link Safetyを設備や機械に組み込むだけです。シンプルながらインテリジェントで生産性の高い実装が、いったいどうすれば可能になるのでしょうか？

汎用的かつ安全な通信のためのソリューション

ビルツがご提供するIO-Link Safetyの包括的なシステムが、その疑問にお答えします。パッケージはマスタ、センサ、適切なコンフィグレーションツール、および現場のデバイスとアクセサリで構成されます。ユーザは当社を通じてマスタのほか、センサや現場のデバイスも入手でき、システムパッケージのコンポーネントはすべて当社のサポート対象に含まれるので、IO-Link Safetyの技術をより簡単に、そしてスマートに設備や機械に統合できます。

当社のソリューションは、現場の各センサやアクチュエータとの汎用的かつ安全な通信を可能にします。ビルツのIO-Link Safetyセンサは、重要なステータス情報を供給し、インテリジェント診断のさらなる選択肢を提供します。機器類は自動で識別、パラメータ化されるため、コンポーネントの交換を簡単に行え、修理に伴うダウンタイムを短縮できます。IO-Link Safetyとの通信にはアンシールドケーブルと業界標準のコネクタを使用するので、必要なケーブル数は少なく、簡単な手順で設置でき、デバイスの交換も簡単にできます。アプリケーションのスマート監視も可能になり、たとえば安全ライトカーテンからのデータの評価を行えます。また、信号品質などの情報を予知保全のために利用できます。

この技術はユーザの要件を**実装**する際の鍵となるものであり、さまざまな用途に**適応**させることができます。

多彩なアプリケーションに適した通信技術

たとえば相互に接続された設備の場合、IO-Link Safetyではマスタは現場レベルで分散配置されるため、ケーブルの長さを短縮でき、空間を大幅に節約できます。通信はポイントツーポイントで行われるので、安全センサの配線作業はきわめて簡単です。さらに、ユーザはビルツのIO-Link Safetyマスタを柔軟に活用することができます。なぜなら、IO-Link SafetyセンサとIO-Linkデバイスはもちろんのこと、従来の安全センサも同時に接続できるため、別のマスタは不要だからです。

材料の搬送時にもIO-Link Safetyのメリットは明らかです。このようなアプリケーションのアクセス扉や安全扉は十分に保護する必要があり、機械のダウンタイムを最小限に抑えなくてはなりません。たとえば製品のバラタイジングがその一例です。そのような場面では、通信技術によってアクセス保護と安全扉の安全保護の機能を統合することでたやすく、時間を**確実に**節約できます。つまり、安全ライトカーテンと押しボタンユニットの両方を、ビルツのIOLSマスタに直接接続できるのです。

IO-Link Safetyはユーザおよびユーザのニーズにしっかりと焦点を合わせた、信頼性の高い、オープンで**効率的な接続性を実現**します。

キャプション:

こちらからテキストと画像をダウンロードできます:

<https://www.pilz.com/ja-INT/company/press/messages/articles/241271>

Pilz - The Spirit of Safety

ピルツは、オートメーション技術分野の製品、システム、サービスを提供するグローバルサプライヤーです。安全オートメーションの先駆者として、人、機械、環境の安全を創造し続けています。同族企業ピルツの設立は1948年に遡り、現在ではオストフィルダンの本社を拠点として世界各国に42の現地法人・支店、2,500名の従業員を擁しています。

業界の技術リーダーであるピルツは、機械の安全と産業サイバーセキュリティを実現するためのトータルなオートメーションソリューションを提供しています。そのポートフォリオには、センサ、コントローラ、ドライブ技術に加え、産業用通信、診断、視覚化を目的としたシステムが含まれます。また、コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングを含む各種サービスも国際的に提供しています。ピルツのソリューションは、機械エンジニアリングの業界にとどまらず、社内物流、包装、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの業界で採用されています。

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



https://twitter.com/Pilz_INT



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.xing.com/companies/pilzgmbh%26co.kg>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>

記者向け連絡先

Martin Kurth

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 0

publicrelations@pilz.com

Sabine Skaletz-Karrer

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

s.skaletz-karrer@pilz.de